

貸 借 対 照 表

株式会社ダノンロップ テニススクール

2018年12月31日現在

(単位 千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
流 動 資 産 (91,333)	流 動 負 債 (110,924)
現金・預金	19,215	買掛金	11,142
売掛金	32,368	短期借入金	0
未収入金	0	未払金	70,186
立替金	124	前受金	8,201
前払費用	10,144	預り金	5,986
商品・製品	16,359	未払法人税等	2,743
短期貸付金	10,000	未払消費税等	8,921
繰延税金資産(流動)	3,123	賞与引当金	3,745
		固 定 負 債 (50,025)
		退職給付引当金	37,832
		資産除去債務	12,193
固 定 資 産 (132,908)	負 債 の 部 合 計 (160,949)
有形固定資産 (29,391)		
附属設備	13,662	純 資 産 の 部	
什器備品	15,729	株 主 資 本 (63,866)
無形固定資産 (0)	資 本 金	12,000
電話加入権	0		
ソフトウェア	0	利益剰余金	51,866
		(うち当期純利益)	26,826
投資その他の資産 (103,517)	その他利益剰余金	51,866
投資有価証券	1,819	繰越利益剰余金	51,866
差入保証金	79,497	評 価 ・ 換 算 差 額 等 (▲ 574)
長期前払費用	2,576	その他有価証券評価差額金	▲ 574
繰延税金資産(固定)	19,625		
		純 資 産 の 部 合 計 (63,292)
資 産 の 部 合 計	224,241	負 債 ・ 純 資 産 の 部 合 計	224,241

個 別 注 記 表

自 2018 年 1 月 1 日

至 2018 年 12 月 31 日

I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法

① 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券

時価のあるもの

期末日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部純資産直入法によって処理し、売却原価は移動平均法により算定しています。）

② 棚卸資産の評価基準及び評価方法

総平均法による原価法

2. 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産 定額法

②無形固定資産 定額法

3. 引当金の計上基準

貸倒引当金 債権の貸倒れによる損失に備えるため、個々の債権の回収可能性を勘案して計上しています。

賞与引当金 従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額の当期負担分を計上しています。

退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職金要支給額を計上しています。

4. その他計算書類の作成のための基本となる重要事項

消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。

II. その他の注記

1. 有形固定資産の減価償却累計額

56,502,951 円

2. 減損損失累計額

27,134,672 円